

移動平均線と乖離幅(ドル/円月足チャート)

青は30円の乖離幅、緑は20～25円の乖離幅

めったにでない相場ですが、相場の転換として活用



相場が戻り(綾戻し)に入ったら・・・

フィボナッチ数を覚えておく

38.2(1/3戻し)、50(半値戻し)、61.8(2/3戻し)が中心だが、この下限23.6(1/4戻し)、上限76.4(3/4戻し)がある。

...相場の下落幅(高値と安値)にこの数値を掛けて割出す

全戻しをして、それまでの高値や安値を越えた場合には、相場の流れは変わり易いので、同じトレンドでのポジションメイクは止める・・・綾戻しから新たなトレンドに入る可能性でくる

豪ドル/円月足チャート

長期は①を下回ったことで②が抵抗線で、③の豪ドル安トレンドライン。
現在は一度上抜き④のトレンドライン、加えてボリンジャーバンドの上下限越えを確認



ダイバージェンスとRSI80越え

ダイバージェンス

逆行現象と言われ、例えばドル高円安トレンドの時に過熱感を示すオシレーター系の指標(RSIなど)が相場に準じて上がらずに下がる現象のこと。最低でも日足ベースで適用する。(時間足は使い難い)

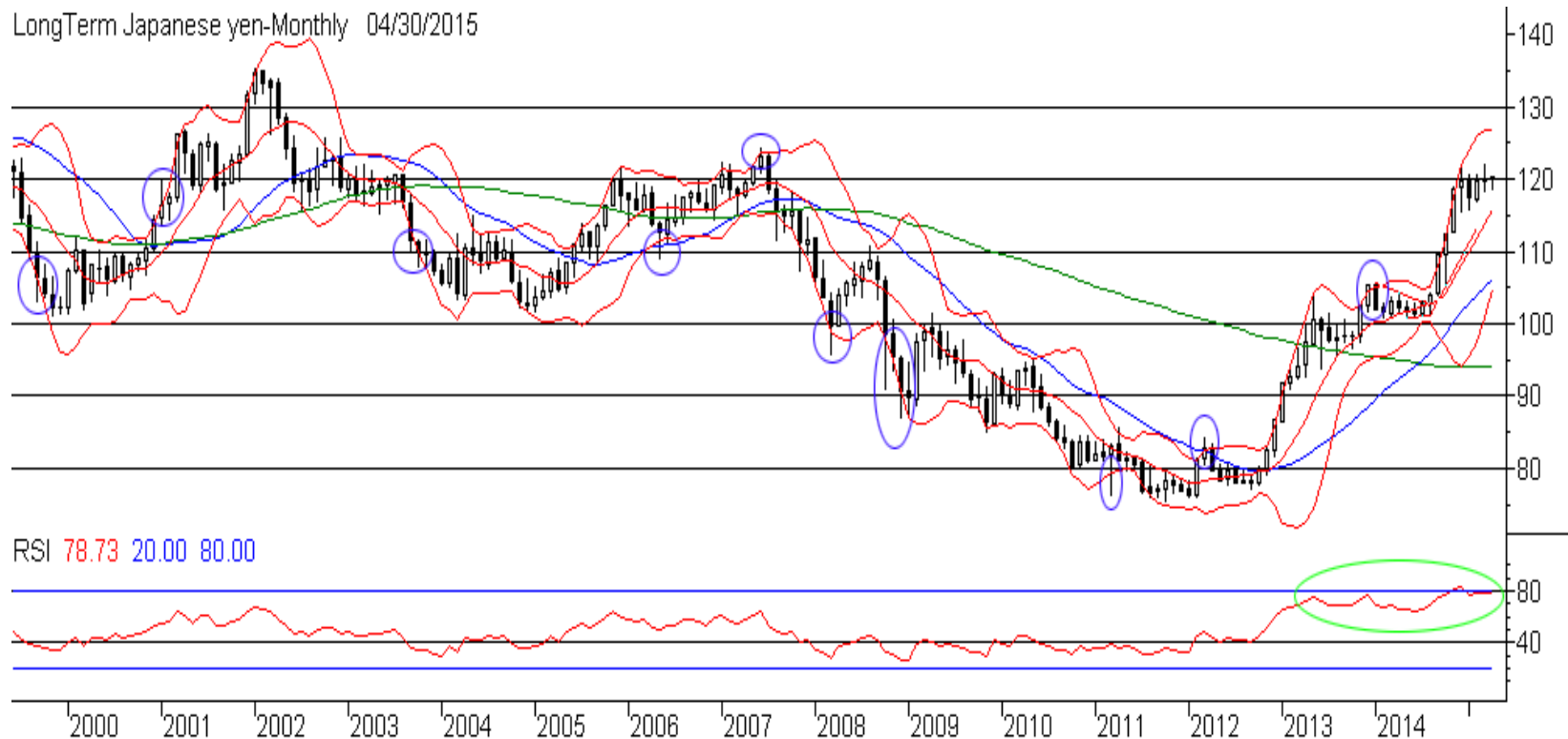
RSI

一定期間内において終値ベースで、上昇が強いのか、下降が強いのかを計測するもの。通常は20～80で設定し、20下回れば売られ過ぎ、80を越えれば買われ過ぎの目安とするもの。絶対的ではないので、直ぐに結果がでるものではない。

RSIの例とボリンジャーバンドから外れたケース

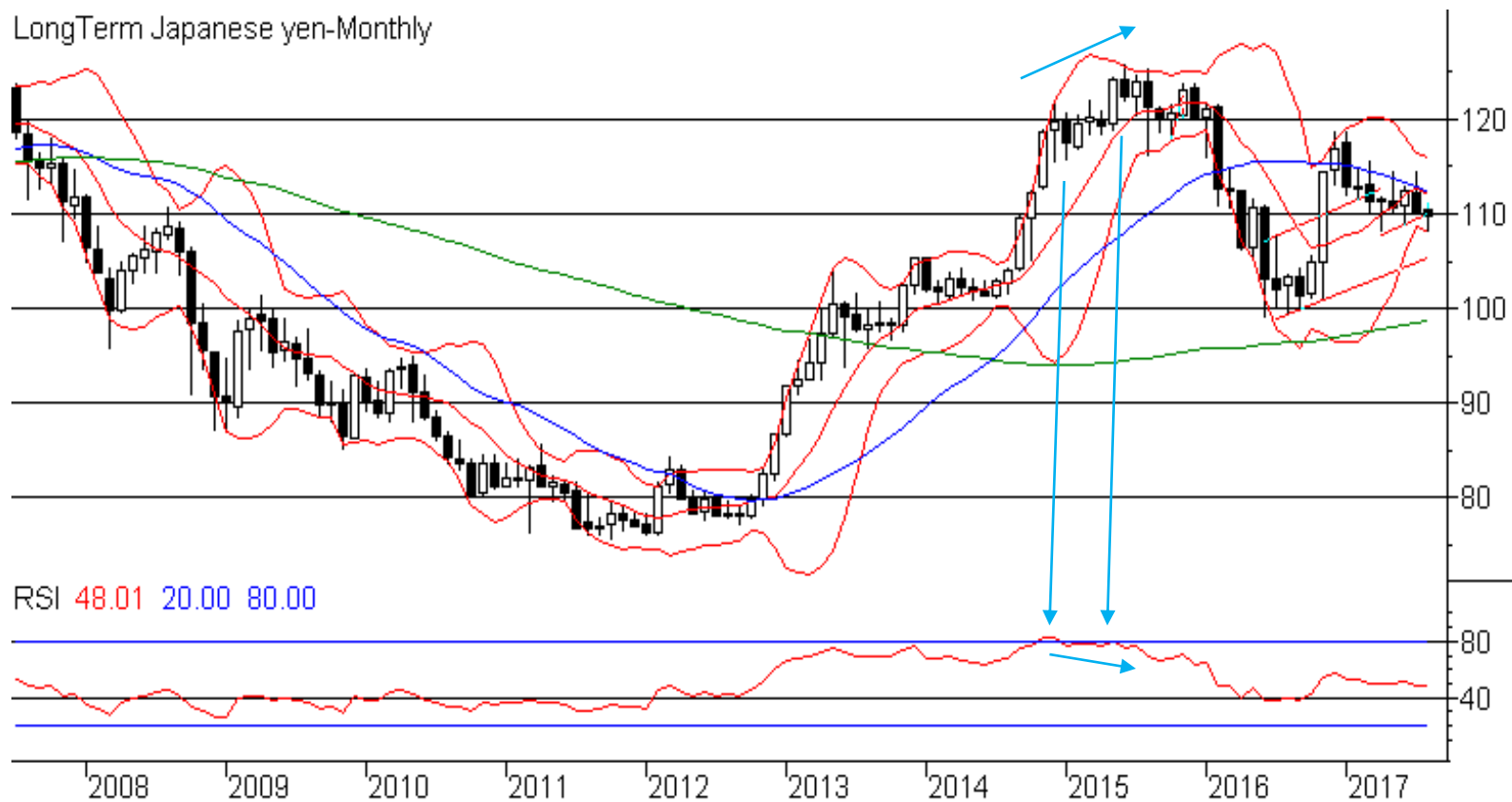
(ドル円の月足+ボリンジャーバンド+移動平均線、及びRSI)

LongTerm Japanese yen-Monthly 04/30/2015



ダイバージェンスの例①

LongTerm Japanese yen-Monthly



ダイバージェンスの例②



<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562